

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	統合分野	授業の方法	講義演習
科目名	看護管理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	3年次		学期及び曜時間	前期	教室名	各教室
担当教員	八塔 累子	実務経験とその関連資格	緩和ケア認定看護師・島大学医学部 臨床教授			
《授業科目における学習内容》 質の高い看護を提供するためのマネジメントの目的や方法を学習し、看護をマネジメントできる基礎的能力を養うと共に、医療チームに関わる多職種との協働の中での看護師の役割を理解する。						
《成績評価の方法と基準》 筆記試験(90%)・レポート課題提出状況等(10%)で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 系統看護学講座 専門基礎 看護管理 看護の統合と実践① 医学書院						
《授業外における学習方法》 指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》 看護管理は非常に幅広い範囲の内容であるが、看護の質の向上には欠かせなく、看護師の業務にとっては重要なものである。指定した教科書の内容は必ず事前に読んでおくことと理解は得やすい						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護管理の定義と基本的要素、看護におけるマネジメントの考え方について学び、その重要性を説明できる	看護管理 看護者の基本的責務 AV機器	課題「看護管理の定義と基本的要素」を次回提出する	
		各コマにおける授業予定	看護管理学とは(看護管理の定義、概念構成、基本的要素、マネジメントの場、マネジメントの考え方の変遷と看護におけるマネジメント等)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護ケアのマネジメントと看護職の機能、患者の権利の尊重、安全管理等について学び、その概要を説明できる	看護管理 AV機器	課題「看護ケアのマネジメントと看護職の機能、患者の権利の尊重」を次回提出する	
		各コマにおける授業予定	看護ケアのマネジメントと看護職の機能 患者の権利の尊重 安全管理と医療事故対策・院内感染対策・災害の予防と対応			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護ケアのマネジメントとしてのチーム医療についてGWを通して学び、その必要性を説明できる	看護管理 AV機器	課題「チーム医療の必要性と看護職の課題」を次回提出する	
		各コマにおける授業予定	チーム医療の定義、チーム医療に必要な機能、多職種連携と協働			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護ケアのマネジメントとしての日常業務のマネジメントについて学び、その概要を説明できる	看護管理 AV機器	課題「看護業務の定義、看護基準と看護手順、クリニカルパス、情報の活用」を次回提出する	
		各コマにおける授業予定	看護業務の定義、看護基準と看護手順、クリニカルパス、情報の活用、日常業務のマネジメント			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護職のキャリアマネジメント(看護職のキャリア形成、タイムマネジメント、ストレスマネジメント)について学び、その必要性を説明できる	看護管理	課題「看護職のキャリア形	

5 回	我 形 式	各コマに おける 授業予定	キャリアとキャリア形成、看護職のキャリア形成、タイムマネジメント、ストレスマネジメント	有護官理 AV機器	成、タイムマネジメント、ストレスマネジメント」を次回提出する
--------	-------------	---------------------	---	--------------	--------------------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護職のキャリアマネジメント(看護職のキャリア形成、タイムマネジメント、ストレスマネジメント)について学び、その必要性を説明できる	看護管理 AV機器	課題「看護職のキャリア形成、タイムマネジメント、ストレスマネジメントの必要性」を次回提出する
		各コマにおける授業予定	キャリアとキャリア形成、看護職のキャリア形成、タイムマネジメント、ストレスマネジメント		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントの目的と組織目的達成のための提供のしくみづくりについて学び、その必要性を説明できる	看護管理 AV機器	課題「看護サービスのマネジメントの定義、目的、組織達成のための方法」を次回提出する
		各コマにおける授業予定	看護サービスのマネジメントの定義、目的、組織達成のための方法 看護サービス提供のしくみづくり		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメントに必要な知識と技術と看護を取り巻く諸制度について学び、その必要性を説明できる	看護管理 AV機器	課題「マネジメントに必要な知識と技術、看護職の専門性の重要性」を次回提出する
		各コマにおける授業予定	マネジメントに必要な知識と技術 マネジメントプロセス、リーダーシップとマネジメント、組織の調整 看護を取り巻く諸制度(看護職の定義・法的責任・職業倫理・教育制度・看護職の専門性等)		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			